



2022年4月15日

各 位

会 社 名 株式会社ブロンコビリー
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 竹 市 克 弘
 (コード番号 3091 東証プライム・名証プレミア)
 問 合 せ 先 上 席 執 行 役 員 成 長 戦 略 室 長 古 田 光 浩
 電 話 番 号 0 5 2 - 8 5 6 - 4 1 2 9

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年1月14日にレンジ形式で公表いたしました2022年12月期の業績予想及び配当予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2022年12月期 第2四半期 (累計) 業績予想数値の修正 (2022年1月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	9,350	320	590	420	28.16
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	7,068	▲343	▲591	▲408	▲27.11

(2) 2022年12月期 通期業績予想数値の修正 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,000 ～20,800	450 ～1,650	1,100 ～1,700	700 ～1,100	46.43 ～72.95
今回修正予想 (B)	20,000	900	1,200	800	53.73
増減額 (B-A)	2,000 ～▲800	450 ～▲750	100 ～▲500	100 ～▲300	—
増減率 (%)	11.1 ～▲3.8	100 ～▲45.5	9.1 ～▲29.4	14.3 ～▲27.3	—
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	15,773	▲48	1,549	955	63.35

(3) 修正の理由

2022年12月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が先行き不透明な状況を鑑み、レンジ形式で公表しておりました。第1四半期においては、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大によるまん延防止等重点措置の発令があり、現在も新たな変異株の登場や世界情勢による経済不安等、予断を許さない状況であります。

今後も一般消費者への食材や電気代の高騰の影響は継続し、消費意欲は前回発表予想の上限までの回復には及ばないものの、第2四半期以降徐々に回復することを想定しております。当社におきましても、店舗ごとに営業時間を見直し、適切なシフト管理や食材管理に取り組み、店舗の収益性の改善を図りながらも、輸入牛肉をはじめとする原材料、水道光熱費、人件費等の高騰が継続することを想定し、現時点で入手可能な情報に基づいて一本化した業績予想を公表いたします。

なお、第1四半期において助成金収入（時短営業に伴う自治体からの感染拡大防止協力金）として2億54百万円を営業外収益に計上しておりますが、第2四半期以降は見込んでおりません。

2. 配当予想の修正

(1) 2022年12月期 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	6.00 ～10.00	6.00 ～10.00	12.00 ～20.00
今回修正予想	8.00	8.00	16.00
当期実績	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	6.00	10.00	16.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と認識しており、またさらなる経営体質強化及び今後の事業展開に備えるための内部留保の充実の必要性も併せて勘案し、財務状況及び業績等を踏まえて配当金額を決定しております。

配当予想につきましては、2022年1月14日のレンジ形式での業績予想公表に伴い、レンジ形式で公表しておりましたが、前述の業績予想に基づき、第2四半期8円、期末8円、合計16円とさせていただきます。

また、本日拡充を公表いたしました株主優待制度も併せて、継続的な利益還元に努めてまいります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上